

資格名	分野	専従者	氏名	取得年	看護師特定行為	活動内容	活動実績	目指していること・私のモットー
診療看護師			小川喜久恵	2017年	修了	救急外来患者の対応 救急科入院患者の対応 救命・ICU入室患者の対応 一般病棟患者の状態変化等に関する相談 特定行為の実施 スタッフ指導 など	嬉野医療センター附属看護学校講義 看護協会でのNPに関する説明会 院内ラダー教育の講義 看護師特定行為研修指導者 院内BLS指導者	看護と医学的な視点で患者様の全体像をとらえ、医師、看護師、その他のメディカルスタッフと協働し、よりよいチーム医療の提供を目指しています。
			中山由理奈	2023年	修了	救急科入院患者の対応 救命・ICU入室患者の対応 一般病棟患者の状態変化等に関する相談 特定行為の実施 スタッフ指導	嬉野医療センター附属看護学校講義 看護師特定行為研修指導者	医師、看護師をはじめ多職種と連携し、患者様へタイムリーで、効果的な医療を提供できるよう努めてまいります。
専門看護師過程修了	がん看護		今村果奈代	2014年	未	看護学校講義 院内講義、ACPIに関する取り組み	看護協会・医師会の講演 緩和ケア研修会（PEACE、ELNEC）開催協力者	病気について考えにくい若い世代のがん教育について学びを深めたいと思っています。
	皮膚・排泄ケア	●	南川栄子	2009年	未	褥瘡対策に関する活動（褥瘡ラウンド、カンファレンス、機会教育等） ストーマ外来 ストーマ造設術後の相談対応（入院） 院内・院外講義	嬉野医療センター附属看護学校講義 鹿島藤津地区医師会立看護高等専修学校講義 他病院開催の褥瘡対策研修会等講師 佐賀県看護協会での講義	患者さんをよく観て、新たな皮膚障害（褥瘡・スキントア・MDRPU等）の予防対策の徹底ができるよう体制を整え、持ち込みや新たな皮膚障害に対して早期治癒できるような看護を実現したいと思っています。 ストーマ造設された患者さんができる限り安心・安楽に生活できるような支援のため、地域からのご相談などにも対応したいと思います。
	緩和ケア		近松あや	2015年	未	・病棟看護師と共に入院患者に対する緩和ケアの実践（苦痛症状の緩和、精神的支援、意思決定支援、家族ケアなど）	他施設、看護学校の講義 E-FIELD研修会指導者 ELNEC-J 指導者	私達の関りが患者さんの人生に関わっていることを念頭に置き、患者さんの1日1日を大切にした看護を実践していきたいと思っています。 患者さんが大切にしていること、価値観を尊重した対応を心がけ、どのように生きていきたいのかを共に考えられる看護師を育てていきたいです。
		●	小森康代	2016年	未	・緩和ケアチームの専従看護師として、全人的視点で苦痛症状の緩和、意思決定支援の実践。 ・実践の役割モデルとして、看護師の指導的関わりや相談対応 ・院内や院外の講義 ・院内の緩和ケアに関する取り組みやシステム構築	近隣の医療機関、看護協会、附属看護学校の講義 佐賀県緩和ケア研修会 講義・ファシリテーター 佐賀県がん看護研修会「ERLNEC－J」 演習支援者 ELNEC-J 指導者 エンドオブライフ・ケア協会 ファシリテーター	緩和ケアは、“患者さんが最期までその人らしく生きる”ための支援です！苦痛な症状を和らげ、患者さんの大切にしたい生き方を共に考えていける看護師を育てていきたいです。そのために、コミュニケーション力を高めて相談しやすい関係性づくりを大切にしていきたいです。
			山本愛	2020年	未	・専任活動（緩和ケア病棟所属） ・外来・入院中の病状説明時の同席 ・患者・家族に対する心理的不安を軽減するための関わり ・がん患者の苦痛症状緩和に向けた緩和ケア ・意思決定支援	院内ラダー教育の講義 嬉野医療センター附属看護学校講義 佐賀県がん看護研修会「ELNEC-J」演習支援者	緩和ケアを必要としている患者さん、そのご家族の痛みや気持ちのつらさなどの苦痛症状が軽減できるように関わっています。病気のこと、それ以外にも仕事や、お金、これからの生活のことなど様々な問題に直面されている方が多く、その中で様々な選択（意思決定）をしていかなければいけません。患者さんの意思決定支援にも力をいれています。

認定看護師	がん化学療法	●	井手千佳子	2010年	未	・外来がん化学療法室における抗がん剤投与管理 ・外来がん患者のIC同席 ・院内・院外講義	・嬉野医療センター附属看護学校講義 ・鹿島看護学校講義	外来通院で抗がん剤治療を受ける方は、予測可能な有害事象を出来得る限り予防・調整しながらしながら日常生活を継続されています。対象に応じてオリエンテーションや保健指導、アピランスケアを実施することで患者様の日々を充実させるサポートが出来ることを目指しています。
	集中ケア		河上ひとみ	2013年	未	・ICU入院患者の看護 ・救急外来患者の看護 ・ドクターカー対応 ・MET対応 ・RST活動 ・一般病棟重症患者看護のケア相談や指導 ・院内、院外講義	・嬉野医療センター附属看護学校講義 ・佐賀県看護協会での講演 ・院内ラダー教育の講義 ・院内BLS指導者 ・NHO主催「RRSセミナー（導入編）」ファシリテーター	ICUには病態が多岐にわたり、重症な患者様が入院されています。生命の危機的状態にある患者様が元の日常生活に戻るように、「救命のその先にある生活を見据えて」を意識して、日々患者様と関わっています。
	感染管理	●	森佑太郎	2020年	未	・院内における全般的な感染管理、感染対策の指導、相談に携わる。 ・医療関連感染サーベイランス ・AST活動 ・ICTラウンド	・佐賀県感染対策地域連携協議会 世話人 ・佐賀県感染対策地域連携協議会 派遣活動 ・嬉野医療センター附属看護学校講義	令和7年4月より感染対策室専従看護師となりました。感染症は目に見えないため、その存在を感じることは難しいと思います。だからこそ感染対策は重要であり、私は、感染症の拡大を防ぐために尽くしていきます。スタッフ指導を行っていき、適切な感染対策を講じることで、安心して過ごせる環境を提供できるようにしていきたいと思っています。
	認知症ケア		池田貴子	2018年	未	・認知症ケアチーム（DST）での活動 院内ラウンド・カンファレンスの実施 ・DST介入の依頼相談 ・認知症患者やせん妄ハイリスク患者の対応についての相談 ・院内、院外講義	・嬉野医療センター付属看護学校講義 認知症高齢者の看護 ・佐賀県看護協会 認知症対応力向上のための研修 講義 ・佐賀県看護協会 認知症看護 講義 ・白石共立病院 認知症看護講義	認知症者の人がその人らしく過ごせるように認知症の人に寄り添い「愛」を持って接することが認知症看護だと思っています。急性期病院へ入院される患者様が治療が受けられ回復できるように安心できる療養環境づくりを多職種も含め一緒に検討していきたいと思っています。
	クリティカルケア		中島舞	2021	修了	・救急外来での看護 ・救命救急センターでの看護 ・ドクターカー担当 ・MET対応 ・特定行為の実践 ・看護師特定行為研修指導 ・院内、院外講義	・佐賀県看護協会での講演 ・嬉野医療センター附属看護学校での講義 ・院内ラダーの講義 ・特定行為研修 指導者 ・院内BLS 指導者 ・JNTEC インストラクター	救急の場面では、患者さんだけでなくご家族の擁護者としても苦痛や不安が少しでも軽減できるような声かけや介入を心がけています。患者さんの身体的側面だけでなく、患者さんやご家族の心理的側面・社会的背景など全人的に捉え、「自分の大切な人だったら」という視点を意識して日々看護に取り組んでいます。